

【受験生特集】— さまざまなキャンパスライフを紹介します

ネットワーク情報学部

プロジェクト発表会

3年次の必修科目「プロジェクト」はネットワーク情報学部の学習の中心となる。「自分たちのやりたいことを徹底的に」というコンセプトのもと、産官学連携や学生の自主提案によるものなど、興味あるテーマに応じて、コースの枠を超えた10人前後がチームを組み、1年間かけて成果を作り上げる。

12月15日、生田キャンパスで全21プロジェクトが一堂に会して発表会が開かれ、学生たちは約1000人の来場者に、苦心の成果を披露した。

【優秀プロジェクト賞】		
Image Graphy	R^co !	SPACE
		
<p><佐竹・津久井プロジェクト></p> <p>「空間内での人の動きの可視化」をテーマに。</p>	<p><小林・飯田プロジェクト></p> <p>W-SIM(WILLCOM社製)を使い、歩くことが楽しくなる携帯端末を開発。</p>	<p><本江・鈴木プロジェクト></p> <p>コンピュータ技術を使用したインタラクティブメディアを体感してもらう。</p>

<p>えいのり</p>  <p><神白プロジェクト></p> <p>英語学習の現状についての調査、研究の成果を発表。</p>	<p>映画館建設の企画書</p>  <p><伊東・福富プロジェクト></p> <p>向ヶ丘遊園への映画館建設を目的に、細かなプロモーションを考察。</p>	<p>向ヶ丘遊園の未来像とそのビジュアル化</p>  <p><齋藤プロジェクト></p> <p>CGと模型を連動させ、未来の向ヶ丘遊園駅前を立体モデルで表現。</p>
---	--	---

<p>専修大学ブランディングプロジェクト</p> 	<p>食ping</p> 	<p>学内情報支援ツール</p> 
--	--	---

<p>＜中村プロジェクト＞</p> <p>学生の視点から専修大学のブランディングを提案。</p>	<p>＜飯塚プロジェクト＞</p> <p>アレルギー情報が表示されていない食品を食べるためのシステムを考案。</p>	<p>＜砂原プロジェクト＞</p> <p>初心者でも簡単に操作できる学内情報支援ツールを作成。</p>
--	--	---

学外コンテストで佳作

＜江原プロジェクト＞

データマイニングを研究

江原淳プロジェクトの「中古車オークションデータのマイニング」が、(株)数理システムの2007年度VMStudio&TMStudio学生研究奨励賞の佳作に入賞した。

リーダーの小林真之介さん(3年次)は、「中古車はオークションによる取引方法が広く採用されていることを知り、有益な情報戦略を見つけることを目的に分析を進めました。データが大量のため、分析に苦労しましたが、落札価格の予測や落札者の特徴などを分析し、主催者、出品者、落札者それぞれに有益な結果を導き出せたと思っています。価格設定については細部まで分析していくことが、今後の課題です」と話している。



江原プロジェクトに学ぶ学生は、毎年学外のデータマイニング関連のコンテストに応募し、入賞している。

コウサ展

「情報に出会う旅」テーマに

ネットワーク情報学部有志による学外展示会「コウサ展」(実行委員会代表＝茂木弘樹さん・2年次)が2月2、3の両日、東京の日本科学未来館で行われた。4回目のテーマは「情報に出会う旅」。来場者と出展者が、価値ある情報に出会い、新しい何かを得る「きっかけの場」を提供した。

